

災害救援ボランティア（コーディネーター）養成講座（入門編）

【委託団体：特定非営利活動法人神奈川災害ボランティアネットワーク】

大規模災害が発生したときに設置される「災害救援ボランティアセンター」で活動するため大前提になる知識を学び、基礎実技を体験できる講座です。受講後、地域の防災組織や災害ボランティア団体に参加して経験を積みながら、将来的にボランティアコーディネーターとして活躍を目指す方の入門講座となっています。社会人の方にも参加しやすい、土曜開講です。

- 実施期間 平成26年7月5日(土)～8月23日(土) 全6回(18コマ)
- 定員 35名
- 受講場所 かながわコミュニティカレッジ講義室(かながわ県民センター11階)
※一部の日程において、現地実習等により受講場所が変わります。
- 受講料 13,500円

<カリキュラム> 土曜日に開催(各回のまる数字は、コマ数字を示しています。)

※ 受講場所が変更になる箇所には_____が引かれています。

回	日時	テーマ	概要	講師
①	7月5日(土) 9:20～9:30	事前説明	受講上の注意事項等	かながわコミュニティカレッジ事務局
	9:30～9:50	オリエンテーション	講座の目的	(特非)神奈川災害ボランティアネットワーク 理事長 植山 利昭
	9:50～12:00	災害救援ボランティアとは	ボランティアの心構え (歴史・目的・思い)	元横浜市消防訓練センター 次長 秦 好子
	13:00～16:00	発災後の3:3:3	<ワークショップ>ボランティア活動をする前に(生き残らなければ何も始まらない)	(公社)SL 災害ボランティアネットワーク 代表理事 濱田 政宏
②	7月12日(土) 10:00～12:00	私たちを取り巻く災害環境	神奈川県並びに南関東地震域のリスクについて	県安全防災局安全防災部災害対策課 課長 杉原 英和
	13:00～15:00	神奈川県地域防災計画	神奈川県の地域防災計画と条例の概要を学ぶ	県安全防災局職員
	15:00～16:00	ボランティア活動と安全衛生	ボランティア活動における安全行動と衛生管理	(公社)SL 災害ボランティアネットワーク 地域防災インストラクター 宮本 清作
③	7月26日(土) ※横浜市市民防災センター研修室 9:30～12:00	災害救援ボランティアとして活動するために必要な基礎的な「わざ」を学ぶ	「食う」:災害食という考え方を学ぶ 「出す」:トイレとその運営について学ぶ	(特非)神奈川災害ボランティアネットワーク インストラクター (公社)SL 災害ボランティアネットワーク 地域防災インストラクター
	13:00～16:00		「飲む」:災害時の水について実際にどのように運搬・配給するのかを考え学ぶ 「助ける」:災害時に負傷した要救護者への対応について学ぶ	

回	日時	テーマ	概要	講師
③	4 8月2日(土) 10:00~12:00	災害と人間関係を考える	クロスロードゲームを通じて災害心理を考える	(公社)SL 災害ボランティアネットワーク 理事 森 清一
	13:00~14:30	被災地支援活動事例から学ぶ	東日本大震災の支援活動を通じて何を 得てどのように南関東地震に生かすか	神奈川災害ボランティアステーション 鈴木 幸一
	14:30~16:00	情報ゲーム	災害時の断片的な情報をどのように活用するか、ゲームを通じて災害時の情報の本質を理解する	(公社)SL 災害ボランティアネットワーク 天寺 純香
③	5 8月9日(土) 10:00~12:00	災害救援ボランティアセンター、コーディネーターの役割を理解する	神奈川災害救援ボランティアコーディネーターハンドブックについて	(特非) 神奈川災害ボランティアネットワーク(ハンドブック改訂委員会)
	13:00~16:00	災害救援ボランティアセンターの立ち上げ	訓練	
③	6 8月23日(土) 10:00~12:00	地域減災活動・災害対応活動の事例に学ぶ1	学んだ内容を地域の減災・災害対応活動へどのようにつなげるか1 (活動団体による事例発表)	(特非) 神奈川災害ボランティアネットワーク(講座委員会)
	13:00~15:30	地域減災活動・災害対応活動の事例に学ぶ2	学んだ内容を地域の減災・災害対応活動へどのようにつなげるか2 (グループディスカッション)	
	15:30~16:00	まとめ	フォローアップ体制とステップアップ講座について	

※カリキュラムについては講師の都合等により内容を変更する場合があります。